

精神科神経科に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ  
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 治療抵抗性統合失調症のクロザピン治療による急性症候性発作の実態調査：後方視的研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 堀之内 徹・北海道大学病院精神科神経科

[研究の目的] 治療抵抗性の統合失調症の治療薬クロザピン（クロザリル®）が引き起こす発作（けいれんなど）について調べることで、より適切な治療方法を探す

[研究の方法]

○対象となる患者さん

統合失調症の患者さんで、2000年4月1日～2024年7月15日までの間に当院でクロザピン（クロザリル®）による治療を受けた方のうち、はじめてクロザピン（クロザリル®）を処方された時に年齢が18歳以上の方

○利用する情報

以下の項目について、2024年7月15日までの情報を利用させていただきます。

年齢、性別、診断名、既往歴（てんかんの有無を含む）、家族歴（てんかんを含む）、クロザピン（クロザリル®）による副作用（急性症候性発作を含む）、病歴、治療歴、処方内容、検査結果（血液検査、MRI検査、脳波検査）

[研究実施期間] 実施許可日（情報の利用開始：2023年10月頃）～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

住所：札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 精神科神経科 担当医師：堀之内 徹

電話：011-716-5774 FAX: 011-716-5775